

福知山

千年の森づくり

基本計画



福知山千年の森づくり基本構想の策定から約10年を経て、これまでの計画の実績や昨今の福知山を取り巻く環境・経済・社会の変化等を鑑み、『福知山千年の森づくり基本計画』を次のステージに進めるため、これからの20年間にに向けた計画の改定を行いました。

森林は様々な恩恵を人々に与えますが、その自然は人が関わらなければ、維持することはできません。

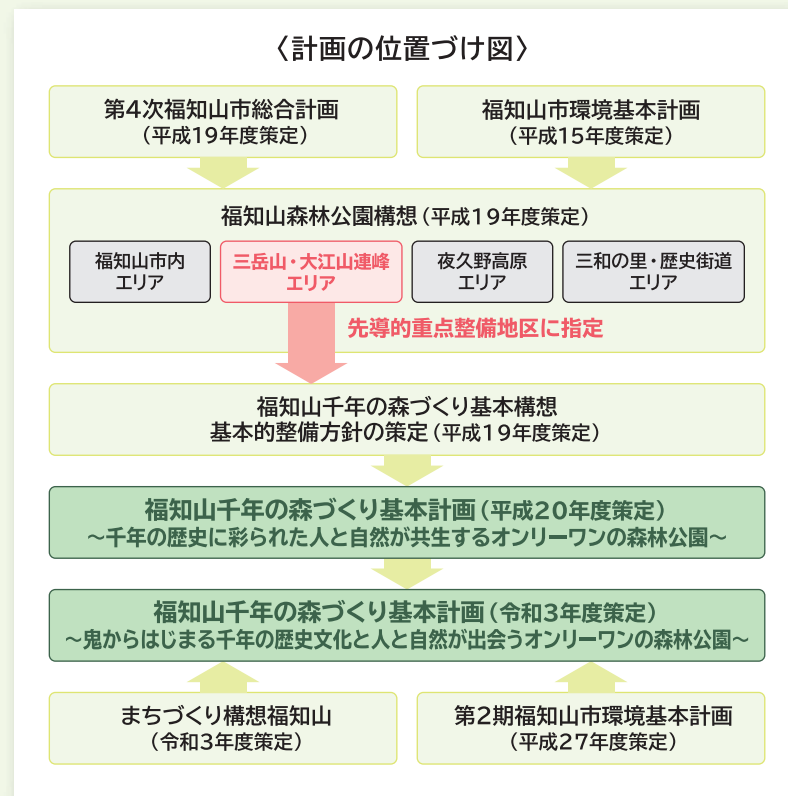
新たな計画では、自然・歴史・伝説など様々な地域資源の魅力を発信することで誘客を図り、国立公園の価値の再発見・再定義を通じた関係人口を創出することで、自然環境の保全と地域振興へとつながり、また誘客へとつながる好循環の創出を目指すものとしています。

あなたも、福知山千年の森に触れ、関わってみませんか？

本計画の位置づけ・計画区域

本計画は、福知山森林公園構想のうち、三岳山から大江山連峰にかけて新たに丹後天橋立大江山国立公園に指定された地域を重点地区として、先導的に森づくりを推進するために策定した『福知山千年の森づくり基本構想』に基づき、策定しました。

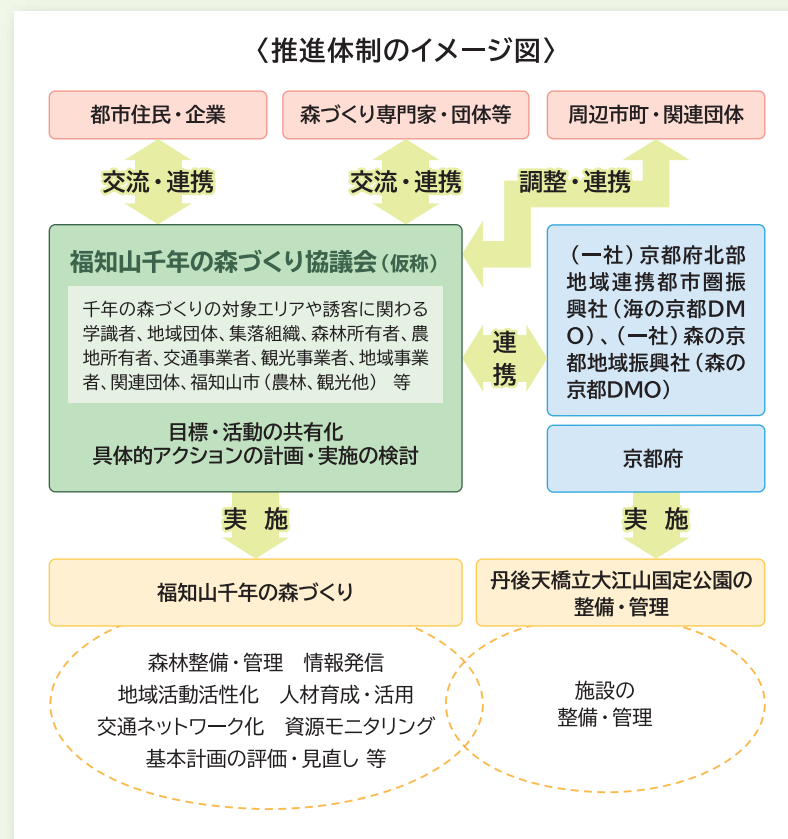
本計画は、丹後天橋立大江山国立公園に指定されている三岳山・大江山連峰のエリアを対象区域とします。



持続可能な推進体制

千年の森づくりの対象エリアに関わる地域組織、団体、活動している事業者や誘客に関わる団体、事業者等と市等が連携する体制（(仮称)福知山千年の森づくり協議会）をつくり、官民連携により、計画から実行までともに推進します。

また、市は、農林関係担当だけでなく、観光・交通・教育等各分野と連携し取り組みを行います。



問い合わせ先 福知山市産業政策部農林業振興課

〒620-8501 京都府福知山市字内記13番地の1

TEL:0773-24-7081 FAX:0773-23-6537 E-mail: noushin@city.fukuchiyama.lg.jp

令和4年3月 福知山市

「千年」の持つ意味

「千年」という言葉は、「千年の時を超えて守り育てられてきた森」という意味と、「森づくりには長い時間が必要であることから、千年先を見据えた取組みが必要である」という森づくりの姿勢を表現するとともに、「千年先の未来へ引き継ぐ」という高遠な森づくりの理念を象徴しています。



鬼退治伝説から「千年」の時を超え、守り育てられた森

この森は、西暦990年に源頼光が渡辺綱や坂田金時ら四天王を従えて酒吞童子を討ち取った「丹波大江山」の鬼退治伝説から「千年」の時を超え、先人によって守り育てられ、恵みをもたらしてくれた森です。

「千年」という森づくりには長い期間がかかることを示す

この森は、種が大地の恵みを受けて芽生え、稚樹が太陽の光を浴びて大木になり、その大木がまた種を落とすという営みが繰り返され、数百年から千年にもおよぶ長い年月をかけてつくりだされたものです。



基本方針と実現に向けた取組み

3つの基本方針に沿って、森づくりおよび森と人の関係づくりに取り組めます。具体的には、森林整備、誘客、情報発信に取り組んでいきます。

基本方針

森と地域資源と人との
関係性を結びなおし、
関係者を増やす森づくり

気候変動影響や
社会的ニーズなど
変化に適応する森づくり

千年の森づくりを支える
官民連携による
持続的な態勢づくり

実現に向けた取組み

森林整備

気候変動の影響への対応と地域の生業や森林の価値を高めていく取組み視点を基に森林の状態を把握し、それぞれのエリアにあった整備方針を検討し、整備を進めていきます。また、企業や子どもたちなど多様な人達が森に関わる機会を増やします。

- 植林地の間伐等適切な管理や再造林への投資
- 希少植生の保全
- シカ害対策
- 森との触れ合いの増進



誘客

自然・歴史・食など千年の森を取り巻く地域の魅力を伝え、他では味わえない体験が出来る場という点をPRし、誘客を図ります。子どもたちをターゲットとしながら、地域を愛するリピーターを重視していきます。

- 新たなアクティビティプログラムの組成・受け入れ
ー 福知山市独自のトレイルランナー
- 自然・歴史・食などを一体的に体験できるプログラム
- 子どもたちをターゲットとしたプログラム
- 拠点施設での取組み

情報発信

まずは、既存情報を「千年の森」で束ねて、すぐに出来ることから始めていきます。「当地域を愛するリピーターを重視することから、連鎖型の発信により、地域の魅力をまるごと伝えていきます。

- 既存情報・媒体を生かした情報発信
- 交通アクセスの情報発信
- 来訪者も巻き込んだ情報発信
- Web、SNS以外の情報発信の実施



福知山千年の森づくり基本計画の基本理念と基本方針

先人の努力により受け継がれてきた千年の森を次の千年へつなげていくためには、多様な人との関わりを創出し、継続的に森づくりに関わる人を増やしていくことが重要です。

三岳山・大江山連峰周辺の多種多様な「環境」・「地域資源」を組み合わせ「経済」・「社会」も結びつけることで、地域の人たちが自分たちの計画であり、参画してみたいと思える森づくり計画としていきます。

福知山千年の森づくりの基本理念

多様な関わりによる千年の森づくりを通じた
持続可能な地域づくり

福知山千年の森づくりの将来像

鬼からはじまる千年の歴史文化と人と自然が出会う
オンリーワンの森林公園

